

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C K グ ル ー プ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 野 崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コ ー ド 番 号 2 4 9 8)
問 合 せ 先 取 締 役 統 括 本 部 長 森 田 信 彦
T E L 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエントタルコンサルタンツ 全庁的な施設管理を推進する「統合型データベース」の完成

当社グループの基幹会社である株式会社オリエントタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、焼津市、国立大学法人名古屋工業大学と共同で、平成 26 年度から統合型公共施設等データベース（以下「統合型データベース」という。）の開発に着手し、以降、実務レベルにおける課題整理と解決策の検討等を行い、機能の開発・強化を行ってまいりました。

平成 28 年度は、建物系施設の効率的な情報の管理、更新、施設保全の計画的な推進、将来のまちづくりに資する行政機能の強化に取り組んでまいりました。この度、建物系施設を対象とした実運用に向けた「統合型データベース」が完成し、平成 29 年 4 月より本格稼働を開始いたしました。併せて、インフラの維持管理業務を支援する「維持管理業務支援 ICT ツール」の試行運用と効果を検証いたしました。

「統合型データベース」と「維持管理業務支援 ICT ツール」のいずれにおいても、行政機能の強化や業務改善に資するものであり、施設等の情報の構築・更新・活用に関する行政コストが半減されることが明らかとなりました。

今後、両システムは、全庁的な施設管理を推進するための基盤として運用していただく予定です。

建物系公共施設に関する行政機能の強化

- 統合型データベースを活用した公共施設の管理・運営を開始

1) 施設情報の効率的な構築及び更新

◇行政コストの削減

2) 施設保全の計画的な推進

◇より実態に近い将来のLCCの算定

3) 将来のまちづくりに向けた施設再編計画の支援

◇検討の高度化、説明責任向上

インフラ（道路）の維持管理に関する業務カイゼン

- 道路の維持管理を支援するICTツールの活用

住民からの修繕要望対応の効率化、高度化支援

◇業務効率化

◇全体マネジメントの最適化

【共同研究に関する記者発表】



左：野崎秀則（株）オリエンタルコンサルタンツ代表取締役社長
中央：中野弘道 焼津市長 右：名古屋工業大学大学院工学研究科 秀島栄三教授

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL: <http://www.oriconsul.com/>
統括本部 宮内、伊藤